



干し柿

うたごよみ 師走

〔短歌〕

渡辺幸士 選

山間のわが故郷は秋の風日々を重ねて寒さ
増し往く
白梅 武人

GOTOも無縁となりぬ友も古い吾も古い
たり何処えも行けぬ
塚原 暁益

田人らの一年間の集大成稲刈り終えて安堵
する日々
緒方 明美

コロナ禍の三密避ける故郷に秋深まりて感
染防ぐ
吉永由紀子

突然の姪の来訪嬉しくて胸の重さも薄れる
如し
池田キヨ子

久しぶり友達と逢い佐保の湯コロナ禍の中
友と語らう
赤星 文子

田んぼ道に真つ赤な花を見せていた彼岸の
花は寒さに倒る
上村やす美

山茶花を愛でいし姉の命日に一輪挿して安
らか祈る
内田乃武子

実り田の道を歩めば遠き日の「勤労奉仕」
稲刈り思う
渡辺 幸士

〔川柳〕

渡辺幸士 選

〔のびのび〕

嫌なことこのびのび伸ばす癖がつき
日隈 俊郎
受験期にのびのび遊び過ぎた悔い
清川みどり

〔祭り〕

帰省する子ら待つ過疎の村祭り
川村 文子
御神輿を担ぐ男の祭り好き
渡辺 幸士

〔肥後狂句〕

北川直美 選

バタバタ 飛び立つ鶴の又増えた
広田みどり
バタバタ 額の裏には無かごたる
下山 千恵
バタバタ ゆっくり眠る暇が無い
志垣 光
バタバタ そぎゃん急ぐと怪我するよ
佐藤 葵
バタバタ 着物着たなら淑やかに
平井やよい
バタバタ 性格だろう納期前
長原 産賀
バタバタ どうとう飯も食いださん
佐野 京
バタバタ 布団叩きで憂さ晴らし
光永 六
バタバタ ドミノ倒しで盛り上がる
井元あさみ
バタバタ 代打にや誰ルかおらんかい
日高 美里
バタバタ ブルシートがはがれそう
上田 梅清
バタバタ ビルはコロナが空にする
北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447 (内線321)

ひとの動き (敬称略)
10月11日(日)~11月10日(火)

birth
お誕生おめでとう
住所 氏名 性別 保護者
下横田 北畑 知花 女 孝太郎

marriage
ご結婚おめでとう
住所 氏名
夫 熊本市 小堀 龍聖
妻 府 領 小島 まひる

condolence
お悔やみ申し上げます
住所 氏名 年齢 世帯主
津志田 宮内 初美 58 進
田 口 坂口喜久雄 88 喜久雄
大 町 小屋野憲一 41 憲 一
早 川 宇土ハルミ 65 正 昭
麻生原 伴 政次 90 政 次
府 領 一村 吉勝 84 勝 子
吉 田 米村 昭子 86 良 介
津志田 豊塚 勉 97 芳 幸

data
甲佐町の人口・世帯数

項目	数	増減
男	4,998	▲2
女	5,463	0
計	10,461	▲2
世帯数	4,346	2

令和2年10月31日現在

こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)



おうちでクリスマスケーキ

ご存じですか?

リンゴって貧血の予防になるってご存じですか?

リンゴにはビタミンCが多く含まれています。ビタミンCは鉄分の体への吸収を促してくれるのです。

昔から“リンゴは医者いらず”といわれるくらい多くの病気の予防に役立つ果物です。いろいろな栄養素がバランスよく含まれています。赤ちゃんの離乳食としても活躍する食材ですね。

今年の冬は、子どもから大人まで楽しめるリンゴのケーキに挑戦してみませんか。ご家庭の炊飯器でできる、栄養満点の甘いリンゴを使ったクリスマスケーキをお子さんといっしょに作ってみてくださいね。



作り方

- ①リンゴは芯を切りとって、5ミリの薄切りにし、皿に並べて砂糖とレモン汁を混ぜ合わせたら、ラップをしてレンジで3分加熱します。
- ②炊飯器の内釜にバターまたはマーガリンを塗り、加熱したリンゴを並べます。
- ③①の煮汁10ccに牛乳を加え、ホットケーキ粉と卵をボウルと泡立て器で混ぜ合わせて生地をつくります。
- ④生地を②の炊飯器に流し込み、焼き上げます。
- ⑤竹串を刺して焼け具合を確認しましょう。保温機能を使ったら完成です。生クリームでデコレーションしてもいいですね。

材 料

リンゴ 1個
砂糖 大さじ1
レモン汁 大さじ1
ホットケーキ粉 150~200g
卵(L玉) 1個
牛乳 90cc
バター(またはマーガリン) 10g

鮮やかに色付く山の木々に、秋の深まりを感じる季節になりました。山里の家々では干し柿が軒先に吊るされ、冬に向けた準備が始まっているようです。今年の秋は新型コロナウイルスの影響で、「甲佐蚤の市」や「産業文化祭」などの行事が中止となり、マチナカが例年と比べて少し物寂しいような気がします。そんな中、商店街の入口と裏通りに新しくオープンした2つの施設は、本町にぎわいと活気を届けてくれる存在になるのではないのでしょうか。古民家などを有効活用したまちづくりを進める連携協定締結から2年と少しが経ちました。地域と一緒に目指してきた甲佐のまちづくりが、目に見える形になりつつあります。この冬、皆さんも甲佐の今を確認しに、マチナカ散策へ出かけてみてはいかがでしょうか。(一)

編集後記